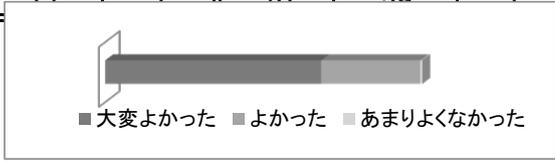


回答 130人	地域			年代				立場		
	東部	中部	西部	30代	40代	50代	60代～	小保護者	中保護者	教職員
	66	29	35	16	65	17	1	70	50	7

2、実践発表について		
大変よかった	よかった	あまりよくなかった
91	42	1



理由 (大変よかった・よかった)	・南部町中学生の取り組みが、高校生サークルへと繋がる 継続してよかった
	・琴の浦高校生が新入生への研修の講師を自ら務めている点が良かった
	・サミットに参加した子の感想を聞いて、できるルールを作り(子の目線)の大事さに気づきました
	・子ども達がイキイキしてよかった
	・実践の取り組み状況がわかって、よかった
	・メディアとの関わりについて、何が大事なのか、日頃考えにないことに気付きました
	中高生の地域での活動に感動しました
	・子ども達が自分発信で取り組んでいる。『保護者は、きちんと叱ってほしい』という言葉聞き、続けていこうと思いました
	・子ども達自身が考えることで、より良い結果が得られる事がよくわかった
	・「夢貯金」「すごろく」など、家族で実践してみたいと思う
	・親や大人から言われてやらされているのではないと、子ども達の発想は豊かだなと感じました
	・発表を見て大人も頑張らなければならないと感じました
	・多くの所で行われているが、それを継続していくことが、大切だと思う
	・自分の学校だけではなく、外部への広がっていく活動をされていて感心しました
	・この取り組みを他の子ども達に伝える機会があればいいと思います
	・素晴らしかった！持ち帰って、情報共有できるように発信したい
	・琴の浦の事例は大変良かった。正しいマナーを伝えることは大切だと思います
	・楽しみながら、地域との活動をしており、その中で学ばれており、感動しました。これからも応援しています
	・情報が悪いわけではなく、使う側が適正を見極めると言っていた言葉が心に残りました
	・涙がでました。自分が学生の頃、誰かの為に頑張ることなんて、なかった
	・とても参考になった。保育園や青年団、地域の方にまで広がっており、わが町もこうありたいと思った
	・自分の中学でも取り入れて、意識づけができればと思いました
	・参考になりました。児童たちも年齢の近い中学生からの言葉は先生・親からのものとは違うように感じると思います
	・自分の高校時代にこのようなサークルがあればよかったと思いました
	・中学生から高校生への取り組みが繋がっているのだと、感じる事ができました
	・耳が痛かった。ルールを守るのは子どもだけでなく、まずは大人から態度で示す
	・大人以上に真剣に考えている子どもの「力」に感動しました
	・南部町が町全体で取り組んでいる様子が良かったです
	・具体的な取り組み方法がわかって、参考になった・好感が持てた
	・メディアは生活に潤い(助け)を与えてくれるものだけど、使い方次第で良くも悪くもなる。子ども達がこんなにも色々と考えているとは思いませんでした
・メディアの悪い部分を把握するだけでも有意義に思います	
・是非子どもに聞かせたい話でした	
・少し前までメディアは持たせないことが、良いという意味がありました。あたえないことではなく、使い方であると思い、親への意識改革を行うべきだと、感じました	
・発表者の思いが伝わってきました。子ども目線で、考えることも大事だと分かりました	
・子ども主体で、ここまでできることが凄いなと思いました	
・メディアの関わる時間を、別のことに変えてみたいと思います	

平成30年度県P研究大会アンケート NO、2

3、パネルディスカッションについて				
大変よかった	よかった	あまりよくなかった		
68	41	3	<p>■ 大変よかった ■ よかった ■ あまりよくなかった</p>	
理由 (大変よかった・よかった)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知らないことがまだまだあるな... 小学生の現実にもっと目を向けて保護者と連携した取り組みが必要だと感じた</li> <li>・フィルタリングが不便に対するの答えがなかった</li> <li>・利便性⇄安全性 フィルタリングの種類があることを知った。児童ポルノのことは全く知らなかったので、勉強になった</li> <li>・子どもたちのメディアについての考え方に触れることが出来て良かった</li> <li>・進行が上手くとても勉強になった</li> <li>・パネルディスカッションもよかったが、講演としてもっと、先生の話を書きたかった</li> <li>・建前のルールではなく、実現可能な無理のない、続けられるルールを考えたい</li> <li>・携帯を持たせてからルールを決めたけど、その後は話をしていない。子どもがやっているものを知るきっかけになった</li> <li>・ネット利用上の権利について勉強になった。「その行為って大丈夫？」と意識して行動する必要があると感じた</li> <li>・生の声を聞くことができよかった。知らない事実があったので、勉強になった</li> <li>・三つの権利侵害など、初めて知ることも多かった</li> <li>・早速You Tubeの設定をしようと思います</li> <li>・皆さん話しが上手</li> <li>・知らない情報をたくさん教わって大変有意義だった</li> <li>・長谷川さんの話すテンポがよかった、リアルな意見が聞けた</li> <li>・身近な視点、切り口から大切なポイントを明確にくださり、わかりやすかったです</li> <li>・情報のプロの話は子どもに聞かせたい</li> <li>・ルールはすぐに作れるが、守ることが難しい。親の携帯のフィルタリングもしないといけない</li> <li>・大人が知ることがまず第一。子どもに納得、説明ができるかと思います。親が興味がないからといって、</li> <li>・親の無知・無関心が子どものメディアとの関わりに影響すると思った</li> <li>・LINEの時間設定、児童ポルノ製造の罪など、はじめて知ることが、多かった</li> <li>・電子メディアとの付き合い方、利用の年齢をしっかりと意識し、家庭での変化を起こしたいです</li> <li>・利便性をとるか、不便をとるか、安全性をとるか。サミットを通して、どう気持ちが変わるのか、子ども達の気持ちをどう変えられるか知りたと思っていました。参加できて良かったです</li> <li>・電子メディアの恐ろしさを改めて知った。今日もこの大会に出席の為、娘一人で留守番させており、You Tube見放題になっています。フィルタリング設定やルールを決めたいです</li> </ul>			
	あまりよくなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリングが不便に対するの答えがなかった</li> <li>・リアル〇〇発言に違和感を覚えた</li> <li>・子どもサミットからの引き出しが少ないようだった</li> <li>・コーディネーターが話過ぎ、子ども達の考え、発言をうまく引き出してほしかった</li> <li>・時間が長い</li> <li>・聞くだけではなく、問答があってもよかった</li> <li>・コーディネートできていない。(パネリストの意見に対して)ありきたりの情報が多く、もう少し新しい情報を知りたかった</li> <li>・子ども達に(4年生)聞かせたくないワード(エログロだど)、普通の講演会でもよかったのではないかな?</li> <li>・コーディネーターが喋りすぎてディスカッションではなかった。子どもの話しがもっと聞きたかった</li> <li>・時間が長い。時間の配分を考えてほしい</li> <li>・パネラーの子ども達が優等生すぎた</li> <li>・長谷川さんの言葉や話し方など、感じが悪かった。期待していたのに残念です</li> </ul>		

平成30年度県P研究大会アンケート NO、3

4、意見等

- ・子どもサミットに出してくれた子ども達や、運営スタッフの皆様お疲れ様でした。
- ・子ども側の意見気持ち、大人側の意見気持ちの両方を聞くことで、自分の中でのメディアに対する子どもとの向き合い方を考える良い機会になった
- ・参加できて、よかったです
- ・もっと活動を広げてほしい
- ・親だけなら「Tiktok」や「荒野行動」などの実際の画像を見ながら、その実状を考えるという方法もあると思う
- ・いろいろなメディア機器があるので、上手にを使って、きちんと知って、トラブルのない付き合い方ができるように家族で話しあってみたい。
- ・子どもサミットの活動に感動しました
- ・実践発表が素晴らしく、自分たちの活動はまだまだだと感じました
- ・実践発表を同世代の中高生にも見てほしかったです
- ・ネットのみでなく、電子メディア全般のことを考えることできた
- ・子ども達が夢に向かって進んでいけるよう、親がしっかり協力、勉強しなければ、  
・とても良かったです。南部町にはびっくりしました。ぜひわが町にも見習ってほしいと思いました
- ・子どもサミットの参加自体を増やす展開を期待します！
- ・CEROレーティングマークは市販のものですが、中学生はネットで無料のものをとってくるので、すごく危険だと感じた
- ・メディアの取り組みは日々進化していく環境についていきながら、コツコツ取り組んでいく必要があると感じています
- ・これからも継続していくことが必要な課題だと思いました
- ・子ども達と大人と一緒に考えていくことが大事でそれが、これからのPTAの形になっていくんだろうなと思いました
- ・wiw you翼の活動は町が予算化しているのかな？活動費はどこから？時間もコストも必要だと感じた
- ・長かった。子ども達には長いかも
- ・真面目すぎて集中力を維持するのが大変。面白おかしく演出する視点があってもいいかも。その方が心に残るかも
- ・フォーラムに参加する子は優秀な部類に属するが、普通の子どもや親たちはもっとレベルが低く、  
ネットやメディアに対する依存性も強いので、PTAのレベルと通常の親のレベルが、かい離しているような気がします
- ・場所がわからなかったの、(公共機関利用)周辺地図があってもいいかもしれません
- ・パネルディスカッションの時間を短縮して、全体で3時間程度にまとめてほしい
- ・主催がどちらかよくわからなかった
- ・終了時刻をもう少し早くしていただきたい
- ・時間が長い